

## 出張町長室（大溝校区／第2回）開催結果概要

- 1 開催日時：令和7年12月18日（木）  
第1部 13時00分～14時00分  
第2部 参加がなかったため中止
- 2 場開催所：大溝コミュニティセンター研修室
- 3 参加者数：3名（第1部3名／第2部0名）
- 4 主な意見と回答

○農業のことですが、この前の夏に大水で田んぼがつかりました。また植え直さないといけないかと思いましたが、田んぼでは、根が張ってないので、稲が浮いていました。これは土壌の問題ではないかと思います。土壌を代えるといいかと思いますが、1反8万円くらいかかります。

（町長）県の普及指導センターがあるので、土壌を見てもらって、どういった土壌改良をしたらいいか確かめるのがいいと思います。

○町では分からないのですか。

（町長）私たちでは分かりませんので、専門家である普及指導センターがいいのではと思います。役場を通じてお伝えすることはできますので、お話をしていただければと思います。

○物価高騰対策についてお聞きしたい。

（町長）国からの物価高騰対策の交付金として、1億6千万円程度が交付される見込みです。年度内に何らかの支援を行いたいと検討しています。国が示しているお米券は考えていません。

○学校給食の無償化についてお聞きしたい。

（町長）公立については、国費で全部やるということで聞いています。その分、多分地方に回すお金を削るのかなと思います。来年の4月に小学校は無償化ですが、それ以外についてはまだはっきり言えません。今出生数がすごく減っています。やはり多子世帯を増やすような取り組みが必要だと思ってます。大木町は食料の生産地なのでなるべく地産地消でやった方が、地域の魅力が出てくるのではないかと思います。給食費はそういう形で中学生まで拡充したいなという考え方を持っています。まだまだ予算調整中ですが、給付ばかりだと支援金だと競争になるので、産後ケアなどのサービスも充実させ、子育て支援を充実させたいと思っています。

○保育園が一つなくなつたと聞きましたが。

(町長) なくなつてはいません。その保育園の保育士さんが辞められて、一時的に受入ができなくなつたということです。今年の10月から20人規模で再開しており、なくなつたということではないです。

○アクアスは今後どうするのですか。

(町長) 今の建物で温泉施設を続けていくのは難しいという考え方に立っています。建てて30年近くなります。皆さん愛着を持って、本当にいい施設だと言われますが、建物の構造的な問題と老朽化で、大規模改修の時期に入ってきています。ただ、大規模改修を行っても、これまでの問題は解決ができそうにないので、今の建物ではない施設を作っていこうという考え方です。

○温泉はやめるといふことですか。

(町長) 温泉の源泉はいいので、それは活用して規模を少し縮小して、建て替える案と別の場所に建てる案を今から検討していくということです。

○アクアスの利益は出ていますか。

(町長) 民間的な計算をすると利益は出ていないです。町から税金を繰り出していますので、民間の事業者からすれば相当厳しい状況ですが、公共施設でもありますし、福祉・健康目的というところで税金を投入してやっている部分があります。その評価というのは人それぞれ違ってきますが、民間的に行くと累積では赤字です。

○町外の利用が多いと聞きますが。

(町長) 割合的に6対4で町外利用者が多い状況です。

○私は25m温水プールみたいなのが欲しいなと思っています。今のひょうたんみたいな形ではなく、壊していただいて新たに長方形の25mのプールを作ってもらいたいと思います。小学校もだんだん子供の数も少なくなっていくから、そういう時のために、バスで送迎も入れて、町の中心で事業もできるし、そういうのを作ってもらいたいなというのはあります。

○こっぽーっとホールや図書館は、その前にあった施設を活用して作ってありますが、皆さんがいろいろ考えて、作り上げたと聞いていますが、健康センターも皆さんで作り上げていくのがいいのではと思います。私も具体的な案はないのですが、そうそういう作り方がいいのではと思います。

(町長) 考え方として、今のアクアスの機能をより良いものにしていこうということで、一から作るわけではなく、健康福祉棟はそのままなので、その辺りの連携は今までと

同じなんですけど、もっと機能を強化する必要があるということで、全世代型健康増進計画を作りました。当時、ホールや図書館はなく、どういうふうな建て方がいいか最初からの議論が必要でした。今回は少し状況が違っていると認識をしています。今後、こういうものが設備として必要になるかというのを検討していきますが、建て替えにしろ、横に作るにしろ、ほぼ中身としてはあまり変わらない状況です。だから、温浴機能の日常の利用と交流の場、居場所づくりというのはもともと入っていますので、今までの利用者にとってもあまり変化がないと思います。健康長寿を目指す町を目指すということなので、それでプラスアルファのプログラム、もう少し住民の方が参加していただけるような施設になる、そういう捉え方をさせていただくとありがたいなと思います。これから基本設計をしていく中で、住民の皆さんからもご意見いただく機会も設けるようにしていますので、丁寧にやりたいと思っています。

○アクアスのジム会員に申し込んで、去年5月くらいからジムに通いましたが、忙しくて、結局3回くらいしか行かず3月で辞めました。私自身もアクアスになかなか行けないという実情があります。

○アクアスに行くと知り合いに会い、長話をしないといけないから行かないという話も聞きます。みんな行きたいなっていうものを作っていただければいいなと思います。

(町長) リラックスするためには、非日常がいいのではというのがあると思いますが、たまには行ってみたいと思います。